

	対応する必要がある事項	対応・回答（案）
利用状況	<p>・相談内容別件数だと、ボランティア活動希望者が増加しているということだが、例えばどのような活動の希望が増加しているか。</p>	<p>・平成25年度と平成26年度の個人相談シートからボランティア活動希望者の活動内容を分析してみますと、その分野のボランティア募集が多いことにもよりますが、病院や高齢者福祉施設でといった「保健、医療又は福祉関係」の希望者が平成25年度、20人に対し平成26年度は31人と55%増加しております。</p>
	<p>・会議室の利用については、どのような団体の利用が増えていくか。印象でもかまわない。</p>	<p>・会議室の利用に関して、印象としては、まちづくりの推進を目的に、年に一度の大きなイベント(お祭り)開催に向けて活動する団体の利用が増えてきているのではと感じております。なお、平成26年度の利用状況の内、年間を通じて利用が最も多かったのは、奈良におられる外国人の方に、日本語を教えておられる団体で1年間に140回の利用がありました。</p>
	<p>・登録団体数が増加しているとのことだが、どのような分野の団体が増加しているのか。</p>	<p>平成24年度、25年度、26年度の登録団体のそれぞれの活動分野数を集計しましたところ、全体的には「保健、医療又は福祉」の分野の団体が一番多く20%から25%を占めていますが、着実に増加しているのは、まず「子どもの健全育成」の分野、次に「社会教育の推進」、「環境保全」、「経済活動の活性化」の分野の登録団体が増加しております。</p>
実施事業	<p>・団体にとって会計は組織力の一つであると認識し、重要性をもっと訴えていただき、知らない団体には啓発をしてほしい。</p>	<p>・本年度、専門家相談会として、会計をテーマの相談会講座を開催させていただきますが、今後も会計の重要性を周知するための工夫(チェックシートなど)を図って参りたいと考えております。</p>
事業計画	<p>・コーディネーターの方の研修も実施されているようだが、報告にも計画にも入っていない様である。職員研修の一環で研修計画も是非作って欲しいと思うが、いかがか。</p>	<p>・ご指摘の件につきましては、平成26年度の研修参加実績と平成27年度の途中ですが途中実績を、復命書を纏めた形でご報告させていただきたいと考えております。研修参加計画については、それぞれのコーディネーターが興味や関心を持ったテーマや、ボランティアコーディネート業務を行う過程で必要であると感じた事項について取り纏め、次年度以降該当する研修に参加していくという形式を取りたいと考えております。なお、平成28年度の研修計画については現在作成中です。</p>